

# 経管栄養の技術及び関連するケア

# 経管栄養が必要な高齢者ケア

---

## 1、口腔ケア

広義：口腔の働きを健全に維持

狭義：口腔清掃と義歯の洗浄

## 口腔ケアの目的

---

- ・口唇・舌・頬を刺激し、摂食嚥下機能促進
- ・唾液分泌による自浄作用促進



誤嚥性肺炎予防

# 義歯の取り扱い

---

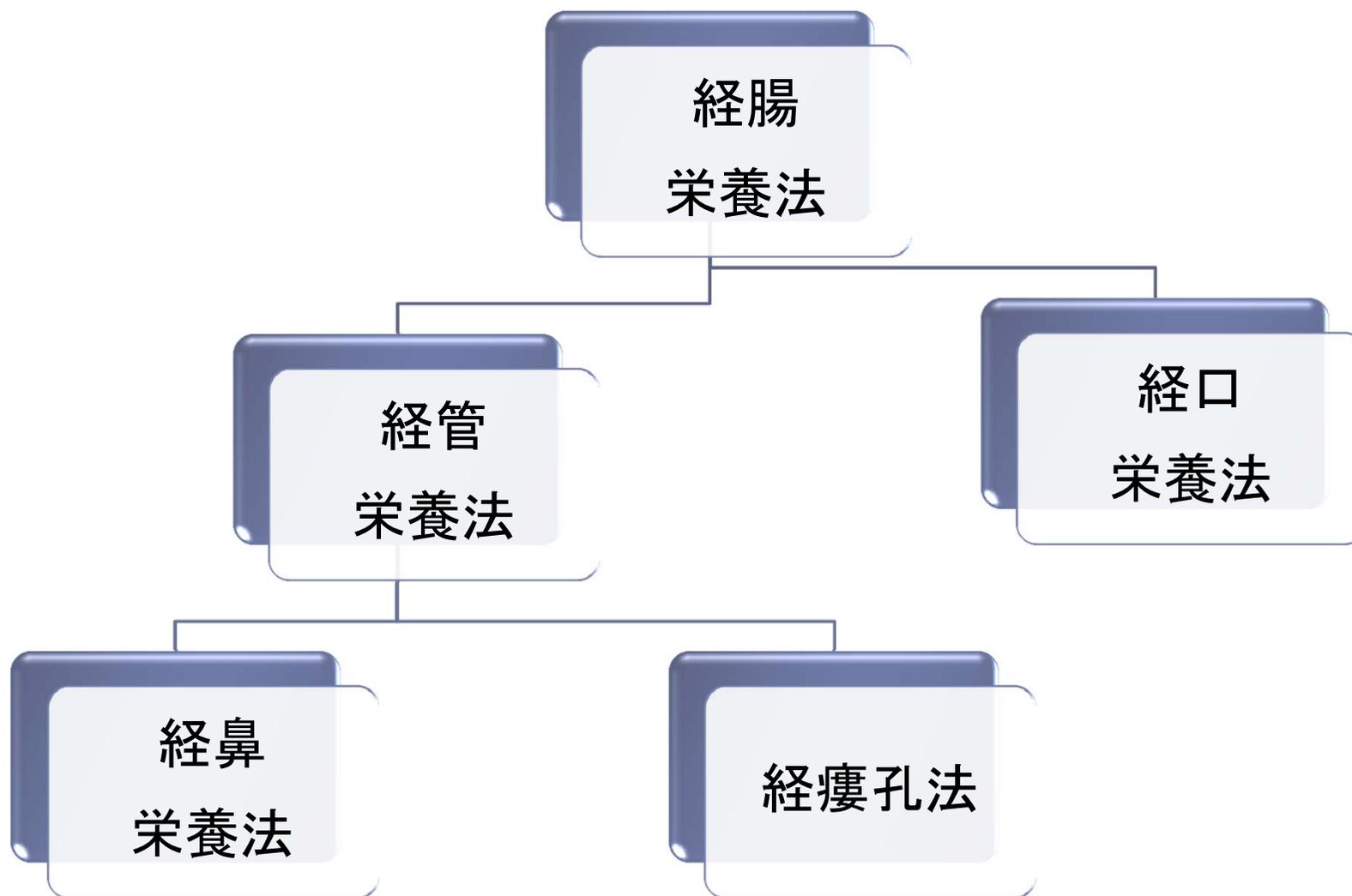
# 消毒・感染予防

---

- 手洗い
- 清潔な～物・場所
- すぐに実施
- 交換、閉鎖式

# 経腸栄養法の種類

---



# 各種経管栄養の特徴

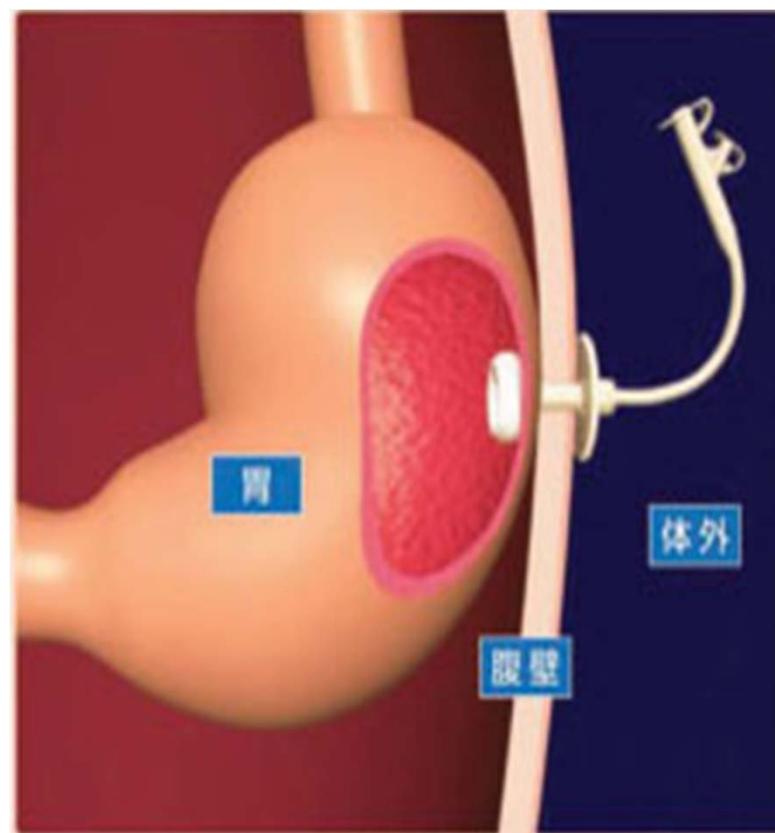
---

## 1、経鼻胃管の特徴

- 挿入、抜去が簡単
- 不快感あり
- 先端位置の確認が困難
- 排痰困難

## 2、胃瘻の特徴

- 局所麻酔で造設可
- 不快感がない
- 長期留置可
- スキントラブル



---

### 3、食道瘻・腸瘻の特徴

#### ◎食道瘻

- ・挿入がやや複雑
- ・胃切後でも可

#### ◎腸瘻

- ・腹壁切開が必要
- ・術後の栄養路
- ・閉塞しやすい

# 各種経管栄養の適応

---

## 1、経鼻胃管の適応

- ・嚥下障害
- ・術後の一時的栄養管理

## 2、胃瘻の適応

- ・嚥下障害
- ・長期の栄養管理
- ・栄養補助

---

### 3、食道瘻・腸瘻の適応

- ・嚥下障害

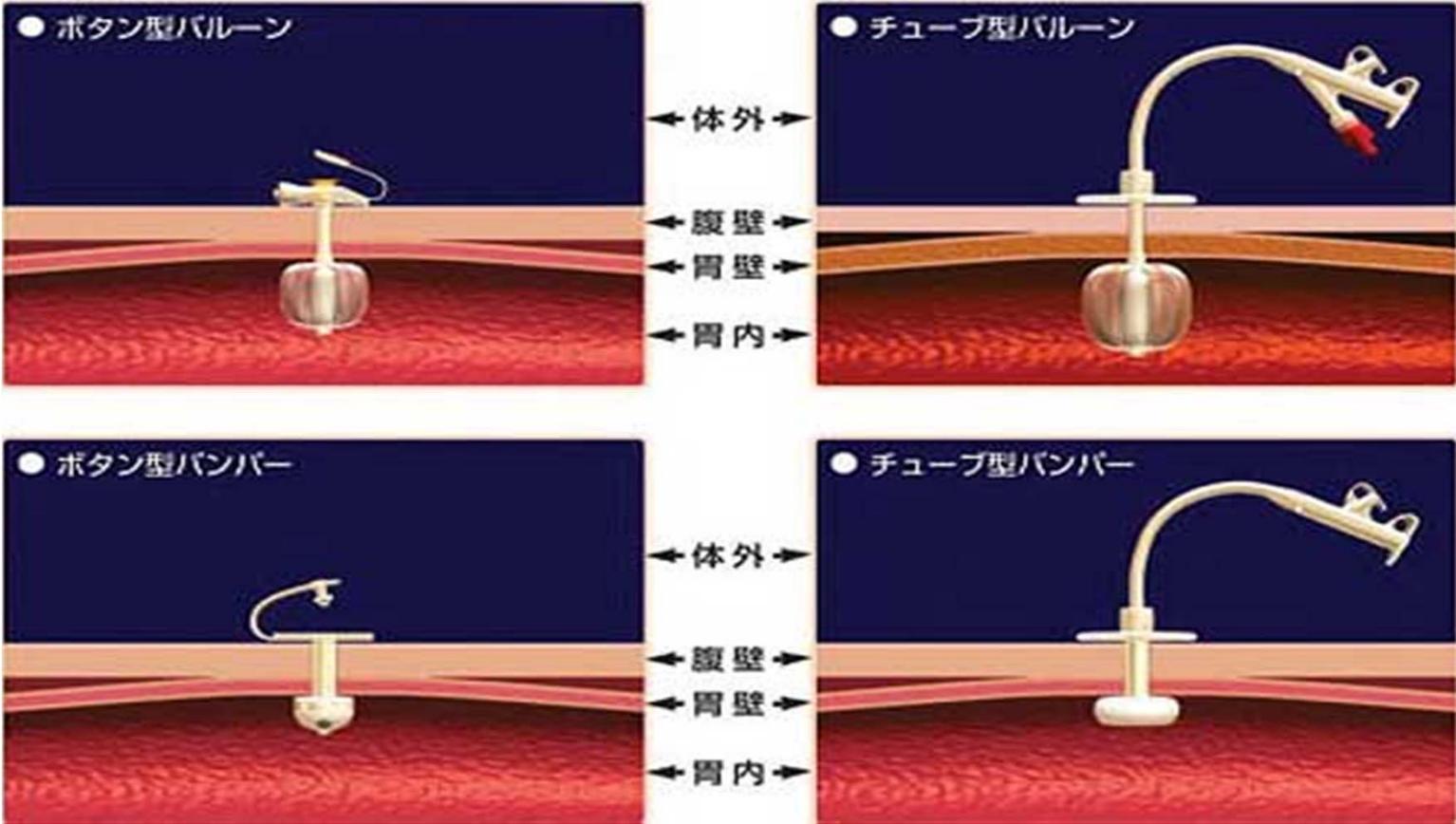
- ◎食道瘻

- ・胃切後
    - ・腹水存在

- ◎腸瘻

- ・術後の一時的な栄養管理
    - ・逆流性誤嚥時

# 胃瘻の種類



# 各種胃瘻の利点・欠点

---

## ◎チューブ

- ・接続が簡単
- ・チューブ内が不潔
- ・チューブが邪魔
- ・自拔の可能性

## ◎ボタン

- ・接続が煩雑
- ・チューブ内衛生的
- ・体表スツキリ
- ・逆流防止弁

---

## ◎バンパー

- 自拔されにくい
- 交換時期が長い
- 交換がやや難
- 水の入れ替え不要

## ◎バルーン

- 自拔されやすい
- 交換時期が短い
- 交換が簡単
- 水の入れ替え必要

## 胃瘻挿入部のケア

---

### ◎毎日の洗浄～

- ・消毒不要

### ◎チューブを締め過ぎない

- ・回転を確認
- ・羽の方向を移動



## 胃瘻のトラブル

---

- ・自己抜去
- ・気分不快
- ・漏れ
- ・スキントラブル
- ・閉塞、感染
- ・嘔吐、下痢

# 胃食道逆流（GFR）

---

## 誤嚥性肺炎の大きな原因

◎症状 : 胸やけ、胸痛

◎原因 : 食道裂孔ヘルニア

噴門括約筋の劣化

胃の手術

経鼻栄養チューブ留置

意識障害

胃の運動不全 他

# 経管栄養剤の分類

---

- ◎食品：濃厚流動食  
半消化態栄養食品
- ◎医薬品：半消化態栄養剤  
消化態栄養剤  
成分栄養剤

# 胃瘻による経管栄養の実際

---

- ①安全管理体制確保
- ②観察判断
- ③実施準備
- ④ケア実施
- ⑤結果確認
- ⑥片付け
- ⑦評価記録

## ①安全体制の確保

---

◎対象者の状態の情報共有 → 看護・介護

◎協働して実施できる対象者かを判断 → 看護

## ②観察判断

---

◎対象者の状態を観察 → 看護

◎実施の可否 → 看護

◎協働して実施できるか → 看護

### ③実施準備

---

◎医師等の指示確認 → 看・介護

◎必要物品準備 → 看・介護

## ④ ケア実施

---

◎対象者へ説明 → 看護

◎対象者と栄養剤の確認 → 看護

◎チューブ挿入部の確認 → 看護

## ④ ケア実施

---

◎ 体位を整える → 看護

◎ 注入・注入直後の観察 → 看護

◎ 注入中の定期的状態観察 → 看・介護

## ④ ケア実施

---

◎ 終了後の白湯注入と状態観察 → 看・介護

◎ 体位の保持 → 看・介護

## ⑤結果報告

---

◎食後の対象者の状態 → 看・介護

◎体位変換再開 → 看・介護

◎介護職員から看護職員への報告

## ⑥⑦片付け・評価記録

---

◎使用物品の片付け → 看・介護

◎実施について記録 → 看・介護